



日本共産党前都議会議員

# そねはじめレポート

1月20日(日) No.63

発行：そねはじめ事務所

〒114-0032 北区中十条2-11-6

Tel: 3907-1135 Fax: 3906-3225

## そね前都議・本田区議の報告受け 敏速な住民運動の成果

### ★共産党のお知らせでびっくり

そねはじめ前都議は本田正則区議とともに、関係地域住民に計画を知らせ、昨年7月28日に懇談会を開催。

「60年以上計画のままなのに住民に何も知らせず事業化を決めるなんて」「最近自宅を建替えたばかり。また壊されるのか」など憤りの声があふれ、無量寺の住職さんは「本堂と墓地を直撃される。お寺はやっていけない」と訴えました。

### ★地元を知る議員なら

#### 賛成できぬ

そね前都議は「81号線は古河庭園や無量寺など緑の遮断帯、住民コミュニティーなど防災の宝を壊してしまう。地元を知る議員なら賛成できないはず。最終決定前にくい止めましょう」と連帯を表明しました。

### ★都議団代表質問で

#### 名指しの批判

党都議団は「多くの計画が防災の名で未整備の道路計画を一気に押し通そうとするもの」と批判。昨年9月の都議会代表質

問で「住宅密集地域の安全対策は住宅の耐震化や不燃化の支援強化こそ重要」「81号線計画は見直しを」と要求しました。

### ★北区も重い腰を上げ

沿道の町会長と無量寺住職を代表とする地元住民は、計画見直し・撤回を求める3200名の署名を短期間で集め、北区長に要請しました。区もようやく見直しを都に求め、都の建設局は「総合的に勘案して」本郷通りから谷田川通りまでの350メートルを特定整備路線から外すことを決め関係者に通知しました。

### ★都市計画を白紙に戻すまで

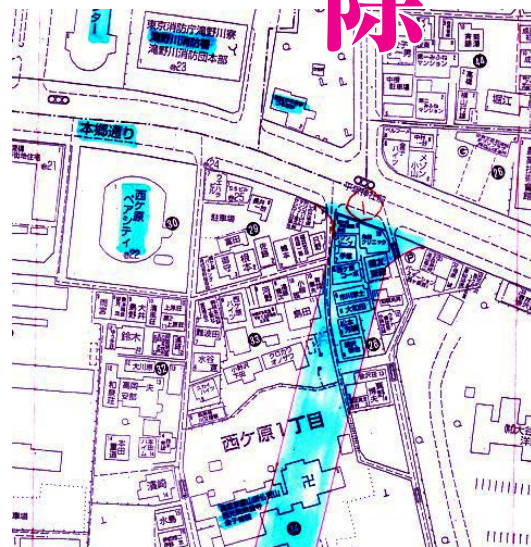
無量寺の住職さんは「都市計画が消えないうちはいつまた浮上するかわからない。豊島区の方々とも交流し都市計画を白紙撤回までねばりつよく取り組むつもりです」と語っています。

東京都は昨年6月に、長  
年未整備の都道計画を防災  
目的の「延焼防止帯」とし

て10年以内に事業化すると  
いう「不燃化10年プロジェ  
クト特定整備路線」の候補

23路線を突然発表。この中  
に西ヶ原の補助81号線が含  
まれていました。

# 防災の名でお寺や緑つぶす 都道(補助81)計画の一部を削除



補助81号線は本郷通りの平塚神社わきから旧外語大の裏を抜けて豊島区の中山道まで1.4Km

# 桐ヶ丘団地建て替えて替えて樹木伐採を強行

環境アセスで保存の努力が言われているさなか

昨年末12月25日から3日間で、都営桐ヶ丘団地建替え用地である桐ヶ丘北小学校跡地でグラウンドの外側に並んでいた銀杏並木や校門そばの桜の記念樹など約100本が「遺跡調査」「歩道を広げる」などを理由に、突如伐採されました

環境アセスメントの手続きの中でも地元住民や北区から「緑を可能な限り残すよう」意見も出されていたことが、事実上無視されての乱暴なやり方です。

この地域の「まちづくり住民の会」と、さがらと

しこ区議、そねはじめ前都議などが厳しく抗議してプラタナスなど数本

は移植などで保存を検討するとされましたが、今後とも団地内に幅18メートルの区道を整備する計画で、中央公園をかなり削る計画のため、ケヤキの大本などが保存できるか大変心配されます。



## 都議選と参院選で有権者の審判下そう



### 真の改革めざし 議席奪還必ず!

そねはじめ前都議は連日街頭から、前回失った都議会の議席を必ず取りもどす決意を訴えています。

そねはじめ切り絵の世界「NO.10」

### カワセミが訪れる自然観察公園

……地元の風景を描くきっかけにと……



何年か前、カワセミが訪れる赤羽自然観察公園を舞台に、鳥のように鮮やかな女性との出会いをきっかけに敗戦後の平和への意思を思い起こすという赤羽台団地の野沢さんの短編小説が雑誌「民主文学」に載ったのをきっかけに、何度か公園を訪ね、運よく見かけた姿を切り絵にしました。実際のカワセミはこれほど姿をあらわにはしてくれません。

その後、浮間公園でも3羽が飛び交うようすを見つけ撮影しました。(写真) これまでは家族との旅先ばかり描いてきましたが、ようやく私も北区の風景をふるさとして切り絵にしていけることができそうだと感じています。

